

ミニトマト

着果数多く、色ツヤ・食味に優れたミニトマト！

(カネコ交配)

ルビーラッシュ

Cherry Tomato, Ruby Rush Hybrid



カネコ種苗株式会社
TEL. 027(251)1611(代)

着果数多く、色ツヤ・食味に優れたミニトマト!

(カネコ交配) ルビーラッシュ ミニトマト

Cherry Tomato, Ruby Rush Hybrid

●特性●

- (1)平均果重15g程度に良く揃い、食味も良好なミニトマトです。
果色・光沢に優れる点が特長で、着色もスムーズです。
- (2)花房はやや長く、複花房の発生が多い品種です。
- (3)草勢は中強で安定しています。
- (4)裂果の発生が極めて少ないです。
- (5)葉が大きめで、しっかりしており、日焼け果(グリーンバック)の発生が極めて少ないです。
- (6)葉かび病(Cf-9)、ToMV(Tm-2a)、半身萎凋病、サツマイモネコブセンチュウに対して安定した複合耐病虫性を有します。

●栽培要点●

(1)育苗

育苗は全期間を通じて、温度・水分を極端に抑えず、光線を十分に当てて育てます。特に育苗後半の極端な水切りや低温管理は、低段果房の品質低下につながるので注意します。

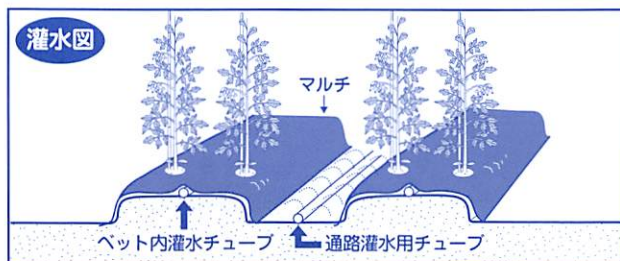
(2)定植

定植適期を逃さないように早めに圃場の準備をし、極端な老化苗での定植は避けます。地下水位の高い圃場では、あらかじめ高畦とし、水分調整ができるよう準備します。定植本数は、1,800~2,000本/10a程度とします。

(3)追肥・灌水

第3花房開花以降、4~5花開花した花房の付け根の主茎の太さが鉛筆1~1.5本分の太さに収まるように予測をたて、それより細くなりそうな場合は追肥を行います。草勢はやや強めですが、着果負担が大きいため早めの追込みや発根剤の活用により草勢の低下を防ぎます。1回あたりの追肥量は液肥の場合、10a当たり窒素成分1kg以下とし、それ以上の急激な追肥は控えます。元肥はやや控えめにし、草勢を見ながら追肥で補う方法が適する品種です。灌水も大事な作業で、多めの水管理を好むため、高温期はベット内、通路とも十分な灌水を心掛

けます。また、地温が上昇し始める2月下旬から徐々に灌水量を増加し、3月下旬以降は夏期と同様な灌水をおこなうことが、春先の収量確保につながります。



(4)摘心

最終ホルモン処理の10日前が摘心のタイミングですが、その時点で草勢が強すぎる場合は摘心を遅らせます。また、摘心以降は追肥をおこなわず灌水のみ続けます。摘心後、上部に発生した側枝は半放任の状態にすることで、終盤の果実の裂果対策とします。

(5)その他

栽培条件により花数が増えすぎた場合は先端のクズ花を中心に摘花をおこなうと好結果につながります。斑点病、黄化葉巻病(TYLCV)、トマト黄化えそ病(TSWV)の耐病性・抵抗性はありませんで早めの病害虫防除をおこないます。土壌病害が心配な圃場では接木栽培を行います。台木は、乾きやすい圃場や長期どりを狙う場合は「強健」・「スーパー良縁」・「助人」が、地下水位が高く、草勢が付きやすい圃場では「根くらべ」が親和性も良く、適しています。

●栽培作型●

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ハウス越冬								○	×		▨	▨
ハウス促成								○	×			▨
ハウス加温半促成			▨	▨	▨	▨				○		×
ハウス無加温	○	×		▨	▨	▨						
ハウス雨除け			○		×			▨	▨	▨	▨	
ハウス抑制						○	×		▨	▨	▨	▨

○ 播種期 — 生育期 ▨ 収穫期

カネコ種苗株式会社

〒371-8503 前橋市古市町1-50-12
TEL. 027(251)1611(代)

一般社団法人
日本種苗協会
登録番号 10.001号

取扱店